

令和7年(2025年)採用案内

総務省信越総合通信局

■ 採用情報

1. 採用予定数 数名程度(事務系・技術系)
2. 採用試験区分 国家公務員採用一般職試験(大卒程度試験)
最終合格者 (最終合格発表日から5年間有効)
3. 採用予定時期 令和7年4月1日 (または 令和6年10月1日)

採用人数内訳

	行政区分		技術系区分		合計
	男	女	男	女	
令和元年度	1	1	3		5
令和2年度	2	1	1		4
令和3年度	1		1		2
令和4年度	2		2		4
令和5年度	1	1			2
令和6年度(予定)	2	1			3

令和7年(2025年)採用案内

総務省信越総合通信局

■信越総合通信局紹介

信越総合通信局は、情報通信行政、放送行政、電波行政及び電波監視を所掌する総務省の地方支分部局として、信越地域(新潟県、長野県)を管轄しています。

- ・情報通信行政では、電気通信サービス等を行う事業者の監督などを行っています。
また、5G等の高度無線環境を支える光ファイバ網の整備や、防災等に資するWi-Fi環境の整備を支援しています。
- ・放送行政では、テレビ・ラジオの放送局の免許・許可やケーブルテレビ等の監理監督などを行っています。
- ・電波行政では、航空・海上・陸上の無線局の許認可や検査を行っています。
- ・電波監視では、警察、消防・救急、防災等の人命・財産に関わる重要な無線通信をはじめとした、無線の利用に必要な電波を支障なく利用できるよう、電波を監視し、妨害源の迅速な排除や不法無線局の取締りを行っています。

※ R6.1.1 現在の職員数は、73名です。

令和7年(2025年)採用案内

総務省信越総合通信局

■勤務地は？

長野県長野市です。

信越2県を管轄していますが、勤務場所は長野市内の1箇所(長野第1合同庁舎)だけです。都道府県単位機関、出張所等はありません。 ※令和8年度には隣地に新しく建設される防災合同庁舎に移転します。

■長野市以外での勤務はありますか？

多くの職員が退職まで長野第1合同庁舎で勤務しています。ただし、採用後3年目に、人材育成の一環などを目的として一定期間(現在2年間)、本省内局(東京)勤務をしていただきます。本省内局の仕事を知り、人脈作りなどにも欠かせないからです。

※先輩諸氏の中には、希望して本省内局勤務に変更する方、その上で、在外公館、全国の自治体等に出向して勤務している方や、課長昇任に伴い他の総合通信局で管理職として勤務している方もいます。

毎回、全国で1名ですが南極地域観測隊員で活躍中の方もいます。

令和7年(2025年)採用案内

総務省信越総合通信局

■どのような人材を求めていますか？

試験区分にとらわれず、人物本位での採用をしています。

国家公務員の役割を十分認識し、また、誠実さと協調性をもって何事にも積極的に取り組み、自分の能力を最大限に活かそうと努力する人材を求めています。

ICT(情報通信技術)は農林水産業、伝統産業、医療、介護、教育、雇用、行政など様々な分野で活用されています。通信関係だけでなく、様々な業界の方々、老若男女、多くの方の話をしっかり聞き、仕事に活かせることができる人材を求めています。

■採用はどのように決定するのですか？

人事院が実施する国家公務員採用一般職試験(大卒程度試験)最終合格の方を対象に採用面接を実施し、面接を通じて皆さんの公務に対する思いや長所、積極性、信越地方にかける思いなどをお聞きし、これらを総合的に判断して決定します。

令和7年(2025年)採用案内

総務省信越総合通信局

■採用までの流れはどうなっていますか？

人事院から紹介されているとおりの一般的な採用の流れです。当局独自の業務説明会では、業務内容や採用について直接説明いたします。若手職員との懇談の機会もありますので、ぜひ参加いただければ幸いです。

国家公務員採用一般職試験の第1次試験合格者発表後の官庁訪問時に個別面談を実施するなどして、採用者を決定(内々定)していきます。

■採用は技術系区分の方が有利ですか？

業務のイメージから、そのような御質問をいただくことが多いですが、有利不利はありません。

採用後の研修や業務を経験して、職員は試験区分にかかわらず様々な分野の業務で活躍しています。

業務を行う上では、管轄区域である信越地方の地勢等に通じていただくことがとても大切なことと考えています。

令和7年(2025年)採用案内

総務省信越総合通信局

■採用後はいろいろな業務を経験できますか？

本人の希望や、適正などを考慮して、より多くの部署での業務経験を積んでいただくことを目的に、一定期間ごとに異動します。

■女性にとって働きやすい環境ですか？

現在、女性職員は、無線局の許認可事務、ICTの利活用の推進、人事、経理、局全体の総合調整など、幅広い業務で活躍しています。

また、育児休業を経て復職し、復職後も保育時間や子の看護休暇などの子育て支援制度を活用したり、周囲の理解やフォローを得て、仕事と育児の両立を維持している方や、男性の育児休暇取得者も複数おられます。

テレワークを積極的に取り入れ仕事と家庭を両立するなど、女性にとって働きやすい環境となるよう努めています。

令和7年(2025年)採用案内

総務省信越総合通信局

■入局後のスケジュールについては？

年度当初(4月始め)から約一カ月程度、総務本省内局(東京)及び情報通信政策研究所(職員研修施設:東京都国分寺市)において、国家公務員として必要な知識やビジネスマナー、ICT(情報通信技術)、無線通信技術、法令の基礎などを集合研修で受講します。

その後は、配属先の課室にて先輩による指導、アドバイスを受けながら業務を行うこととなります。

配属・異動のたびごとにも、専門技術を取得するための研修を情報通信政策研究所で受講できます。

■出張などはあるのですか。

主に新潟県、長野県内への出張があります。目的は、各企業・市町村への訪問、セミナーや講演会の開催、無線局の検査、電波監視等、部署によってさまざまです。

P7 また、総務本省や他の総合通信局等への会議参加等もあります。

令和7年(2025年)採用案内

総務省信越総合通信局

■入局後のキャリアアップはどのようになっていますか？

入局後は、係員としてスタートし、局内の様々な業務を経験しながら、主任、電気通信専門官(電波監視官・電波検査官・企画監理官等)、係長(チーフ専門官)、課長補佐(上席専門官等)へと昇任していきます。

係長級に昇任後は、担当業務に精通した中堅職員として、係内の業務の取りまとめや係員個々の業務目標達成のサポートなど、係の中心となって活躍していただきます。

課長補佐級に昇任後は、将来のキャリアアップ(課長昇任)を念頭に、これまで培った知識と経験を活かし、後輩職員の指導・育成を行うとともに、課・室全体の業務と施策を実行する推進役として活躍していただきます。

令和7年(2025年)採用案内

総務省信越総合通信局

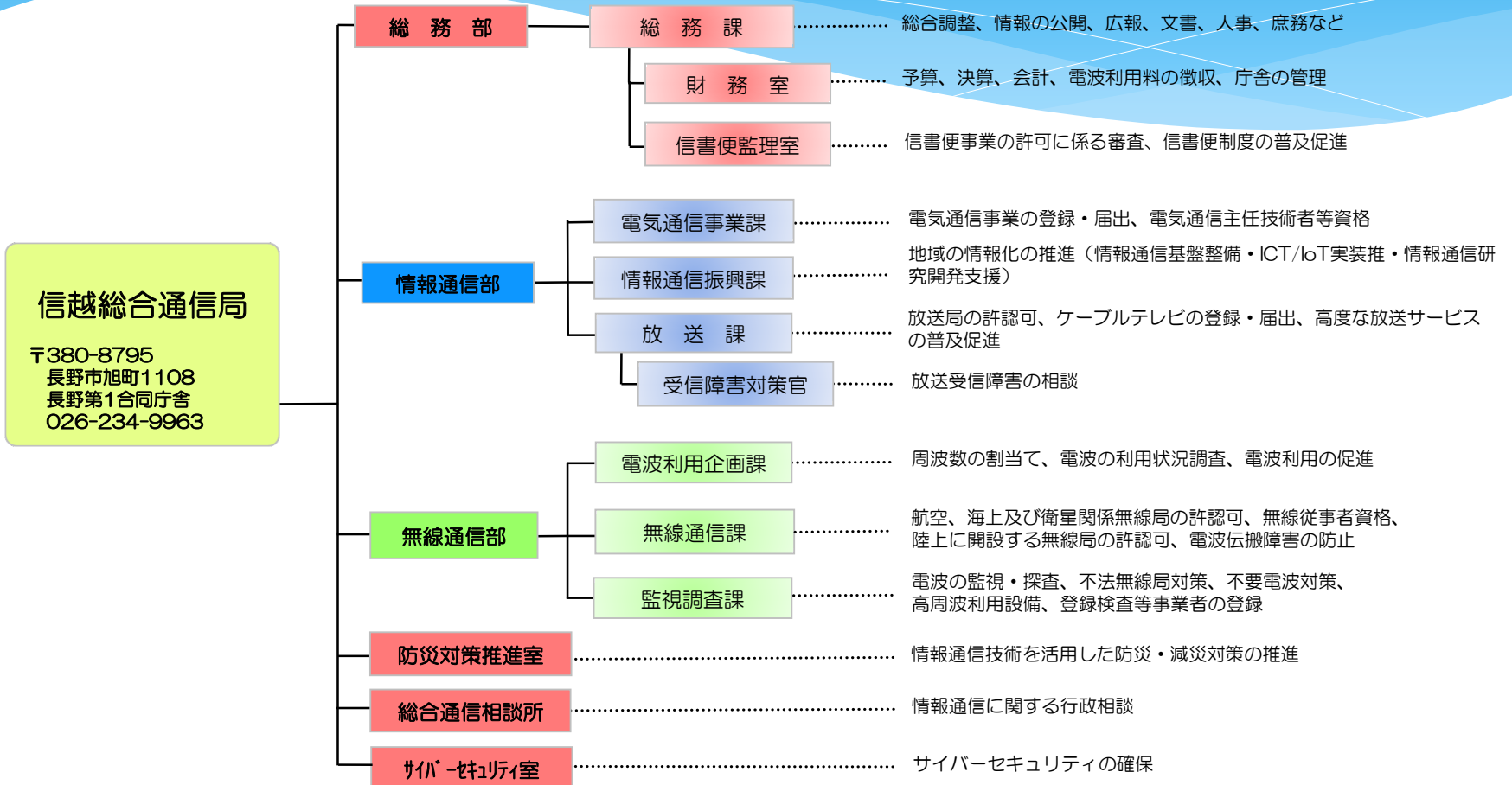
■ 採用スケジュール

令和6年6月2日(日)	国家公務員採用一般職試験(大卒程度)第1次試験
6月中旬(予定)	信越総合通信局 業務説明会 ※詳細は別途ホームページで公開します。
6月26日(水)	第1次試験合格者発表
7月2日(火)9時以降	官庁訪問
7月10日(水)~7月26日(金)	第2次試験(人物試験)
8月13日(火)	最終合格者発表
8月13日(火)以降	内々定
10月1日(金)~	内定
令和7年4月1日(月)	採用 (または、令和6年10月1日(日))

令和7年(2025年)採用案内

総務省信越総合通信局

■ 組織図



令和7年(2025年)採用案内

総務省信越総合通信局

■ 勤務条件等

勤務地	長野市		
勤務時間	8:30～17:15 (7時間45分)	休日	土・日曜日及び祝日等の休日 他に年次休暇(20日)、夏季休暇等
賃金	行政(一)1-25の場合 基本給196,200円	諸手当	地域手当、住居手当、超過勤務手当、 寒冷地手当ほか
賞与	年2回(6月、12月) (期末・勤勉手当)	通勤費	実費支給 (1か月当たり最高55,000円)
昇給	年1回(1月)	保険	総務省共済組合加入 短期給付(健康保険)、長期給付(厚生 年金)など
研修	新規採用職員研修(業務に必要な基礎的な知識を付与) 専門研修(各技術の基礎的研修をはじめ、電波監視、無線局検査、消費者・ 行政相談、放送技術政策、地域情報化推進等の各種研修により専門的知識 を付与)		

令和7年(2025年)採用案内

総務省信越総合通信局

■ お問い合わせ先

〒380-8795

長野県長野市旭町1108番地

長野第1合同庁舎

総務省信越総合通信局

総務部総務課人事係

Tel: 026-234-9964

E-mail: shinetsu-jinji@soumu.go.jp

<https://www.soumu.go.jp/soutsu/shinetsu/index.html>

